

第80回(令和3年度)全国産業安全衛生大会 開催のお知らせについて

第80回全国産業安全衛生大会は10年ぶりに東京で開催いたします。

本大会は大会史上初となる現地開催とオンライン開催を組み合わせたハイブリッド形式によるご提供となります。この新たな試みによる交流と学びの場を通じて、これからの安全衛生活動・労働災害防止活動に一層お役立ていただけるなど魅力ある大会を皆様と一緒に作り上げて参りたく、是非とも全国から多数の皆様にご参加を賜りますようお願い申し上げます。

また、開催にあたり、研究(事例)発表を募集いたしますので、日頃の安全衛生活動の取り組みや成果について、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

なお、発表形式につきましてはすべて口頭発表といたしますが、ハイブリッド大会となるため、開催期間中の現地での発表とオンライン(事前収録等)による発表の2パターンをご用意しており、そのいずれかをお願いすることになりますので予めご了承ください。

開催期間	令和3年10月27日(水)～10月29日(金)
開催地	東京都
大会テーマ	働く人の安全・健康・幸せを 未来に伝える人づくり
会場	27日 総合集会 東京国際フォーラム
(オンライン開催の併用)	28日、29日 分科会 東京国際フォーラム
主催	中央労働災害防止協会
協力	公益社団法人 東京労働基準協会連合会
同時開催	緑十字展2021 東京国際フォーラム

研究(事例)発表の募集

以下の点にご留意いただき、ご応募くださいますようお願いいたします。
詳細は、研究発表募集要項をご覧ください。

応募方法

以下の大会ホームページのURLに掲載の「第80回(令和3年度)全国産業安全衛生大会研究発表 応募フォーム」からご応募ください。

大会ホームページ <https://www.jisha.or.jp/taikai/2021/index.html>

締切日

令和2年12月18日(金)

発表方法

口頭による研究発表

パワーポイント等を活用し演台からご発表(質疑応答を含め20分間)となります。

※ポスター発表について、現地及びオンラインともに今回は募集いたしません。

第80回(令和3年度)全国産業安全衛生大会(in東京)

● 研究発表募集要項 ●

① 応募要件

次の要件を満たす研究(事例)発表とします。

- (1) 事業場・大学および研究機関等で行われる安全衛生についての研究成果や改善事例等で、企業等の安全衛生水準の向上に寄与し、広く全国に紹介することが適当と思われるもの。
- (2) 安全衛生活動の成果や改善結果に限らず、そのプロセスにおいて工夫した点、苦労や失敗、振り返り、今後の展望等を含めた発表であること。
- (3) 過去の全国産業安全衛生大会や、中災防の定期刊行物等で、同一の発表がなされていないもの。
- (4) 所属長等から応募の承認を受けたもの。

② 応募区分

該当する番号を応募フォームの応募区分欄に記入して下さい。なお、同一事業場から、同一応募区分での複数応募をすることはできません。※以下の●印は、発表の例を示しています。

- (1) 労働安全衛生マネジメントシステム/リスクアセスメント
 - 労働安全衛生マネジメントシステムの導入・定着の事例(OSHMS指針、JISHA方式、ISO(JISQ)45001など)
 - 企業におけるリスクアセスメント事例
 - 日常的な安全衛生活動※を取り入れたOSHMS指針およびJISQ45100に基づく活動の事例 など
 - ※小集団活動、KY活動、ヒヤリハット活動、5S活動、改善提案制度や健康確保の取組 など
- (2) ダイバーシティ(就業構造の変化および働き方の多様化など)
 - 女性・障がい者の活用促進等に対応した安全衛生対策の事例
 - エイジフレンドリー(高齢労働者に配慮した職場づくりなど)
 - 働き方改革に関する事例(テレワーク など)
 - 事業場における治療と職業生活の両立支援に関する事例 など
- (3) 技術革新へ対応した安全衛生活動
 - AI、IoTなどを活用した安全衛生活動の事例
 - 人との協働作業を可能とする産業用ロボットを活用した安全衛生活動の事例
 - VR(バーチャル・リアリティ)技術を活用した安全衛生活動の事例 など
- (4) 安全管理活動
 - 安全管理、職場安全活動の推進事例
 - 作業方法、作業手順等の改善事例
 - 墜落・転落災害防止対策(フルハーネス型墜落制止器具の使用など)に関する事例 など
- (5) 機械・設備等の安全
 - 機械・設備に関するリスクアセスメント事例
 - 機械・設備の安全対策(機械包括安全指針に沿った保護方策実施の取組)や残留リスク対策の事例 など
- (6) 企業における防災・自然災害対策、危機管理
 - 職場の防災・自然災害対策および事業継続計画(BCP)事例 など
- (7) 安全衛生教育
 - 事業場等における安全衛生教育、安全(危険)体感教育の事例
 - RSTトレーナーによる職長教育、雇入れ時教育等の事例
 - 事業場における安全衛生スタッフの育成
 - 派遣・請負の安全衛生教育の事例 など
- (8) ゼロ災運動
 - ゼロ災害全員参加運動(ゼロ災運動)を推進する事例

- 危険予知活動(KYT)や指差し呼称を日々の作業の中で展開している事例
- 時代に応じたISO等システムとして継続的にゼロ災運動を展開している事例
- 医療機関、社会福祉施設、小売業、飲食店等の第三次産業の事業場でゼロ災運動を展開している事例
- 協力会社も含めて一体的にゼロ災運動を展開している事例 など
- (9) 交通安全
 - 運行前・運行中・運行後および通勤時の安全運転対策
 - 構内・構外の交通事故防止対策事例
 - ドライブレコーダーを活用した交通事故防止対策事例など
- (10) 中小規模事業場における安全衛生対策
 - 安全衛生管理体制の整備、活動の活性化等の事例
 - 集団(工業団地および安全衛生協力会等)、地域等で進める安全衛生活動の事例 など
- (11) 企業活動のグローバル化にともなう安全衛生活動
 - 海外関連事業場における安全衛生活動・教育(通勤災害防止対策を含む。)の事例
 - 海外関連事業場における現地スタッフ等と対話を円滑にさせる活動の事例
 - 国内事業場で働く外国人の安全衛生活動・教育の事例 など
- (12) 第三次産業における安全衛生活動
 - 小売業、社会福祉施設および飲食店における安全衛生活動の事例
 - 清掃業、警備業等サービス業全体の安全衛生活動事例 など
- (13) 労働衛生管理活動
 - 職場の作業環境管理、作業管理および健康管理に関する事例
 - 受動喫煙防止対策に関する事例
 - 熱中症予防対策に関する事例
 - 感染症対策、パンデミック対策事例 など
- (14) 化学物質管理活動
 - 化学物質に関するリスクアセスメントによる健康障害防止、爆発火災防止の事例
 - SDS(安全データシート)を活用した化学物質管理の事例 など
- (15) メンタルヘルス/健康づくり
 - 職場のメンタルヘルス対策に関する事例
 - 職場の健康づくり活動(健康経営※、THPおよび生活習慣病対策など)に関する事例 など
 - ※「健康経営」は、NPO法人 健康経営研究会の登録商標です。
- (16) その他
 - 転倒・腰痛予防対策に関する事例
 - ヒューマンファクター(人間特性)に関する研究 など

※応募区分(1)~(16)は、分科会を示すものではありません。

③発表方法

口頭による研究発表となります。パワーポイント等を活用し、ご発表(質疑応答を含め20分間)していただきます。

また、現地(開催期間中)かオンライン(事前収録等)かの発表方法の決定については事務局にご一任くださいますようお願いいたします。

なお、ポスター発表について、現地及びオンラインともに募集いたしません。

④応募方法

以下の大会ホームページのURLに掲載の「第80回(令和3年度)全国産業安全衛生大会研究発表 応募フォーム」からご応募ください。

大会ホームページ <https://www.jisha.or.jp/taikai/2021/index.html>

応募フォームに必要事項を記入し、「発表内容(800字程)」には成果や改善結果に限らず、そのプロセスにおいて工夫した点、苦労や失敗、振り返り、今後の展望等をまとめたものをご記入ください。

入力画面で申込んでいただいた内容は、送信時に連絡担当者様あてに受領確認の電子メールを返送します。送信後一日経っても登録確認メールが送られて来ない場合は、運営事務局までお問い合わせ下さい。

⑤締切り

令和2年12月18日(金)

⑥審査結果の通知

審査結果(採用・不採用)については、令和3年3月下旬までに通知いたします。なお、審査経緯の照会には応じられませんので、あらかじめご了承ください。

⑦その他注意事項

- (1) 研究発表において、現地かオンライン(事前収録等)かの発表方法の選択および分科会、日時の指定はできませんのでご了承ください。
- (2) 記入いただいた応募区分(1)～(16)は、分科会を示すものではありません。
- (3) 発表者は、1名とさせていただきます。発表時間は質疑応答を含め20分を予定しています。
- (4) 1名1回のみでの発表とさせていただきます。
- (5) 視聴覚機器等の使用条件は後日発表者へご連絡いたします。
- (6) 発表者は、発表者原稿(3,000字程度)を大会事務局あてに提出していただきます。なお、発表原稿等の記載要領は大会事務局より後日ご連絡いたします。提出いただいた発表原稿は返却いたしません。
- (7) 発表原稿等に係る著作権は、中災防に帰属するものとし、発表原稿は中災防ホームページの「全国産業安全衛生大会研究発表集」に掲載するほか、中災防の安全衛生情報として使用させていただきます。
- (8) 発表者の旅費等につきましては、発表者等それぞれのご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- (9) ご記入いただいた個人情報につきましては、中災防が責任を持って管理し、研究発表にかかる審査において使用するほか、研究発表決定の場合は、中災防ホームページ上の大会案内書、大会プログラムおよび研究発表集に掲載を予定しています。

⑧応募に関する問合せ先

中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 イベント事業課(大会事務局)

〒108-0014 東京都港区芝5-35-2

TEL 03-3452-6402 大会メールアドレス:taikai21@jisha.or.jp

第80回全国産業安全衛生大会 研究発表応募フォームについて

- 大会ホームページに掲載の「研究発表応募フォーム」からご応募ください。
- 応募方法に関する詳細は研究発表募集要項を必ずお読みください。

<https://www.jisha.or.jp/taikai/2021/index.html>



【サンプル】

第80回（令和3年度）全国産業安全衛生大会 研究発表 応募フォーム

※この応募フォームは、一時保存することができませんので、作成途中のものはコピーをとるなどご記入の際はご注意ください。

応募区分 必須	<input type="text"/> ← 「研究発表募集要項」の「②応募区分」(1)～(16)のうち該当する番号を選択してください。
研究発表演題名 必須	40字以内 ※この字数を超えると登録できません。 ご記入いただいた文字数 0 文字 <input type="text"/>
発表者	
ふりがな	<input type="text"/>
事業場名 必須	<input type="text"/>
業種	<input type="text"/>
労働者数 必須	<input type="text"/> 名（半角数字）
事業場所在地	〒 <input type="text"/> （半角数字 例：000-1234） 必須
	住所 <input type="text"/> 必須 <input type="text"/> （市区町村・番地以降） 必須
	TEL <input type="text"/> （半角数字 例：000-1234-5678） 必須
	FAX <input type="text"/> （半角数字 例：000-1234-5678）
	E-mail <input type="text"/> 必須
	会員区分 <input type="radio"/> 中災防賛助会員 <input type="radio"/> 一般 必須

（サイトは10月1日中に更新予定。）

皆様からのたくさんのご応募お待ちしております！